

| 科目名 | 人文探究β                                                                                                                             | 単位数 | 2 | 必修選択 | 必修 |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---|------|----|
| 教科書 |                                                                                                                                   |     |   |      |    |
| 副教材 | 現代文B(第一学習者)、精選古典B(大修館書店)、カラー版 新国語便覧(第一学習社)、国語テキスト<br>(国語知識、技能の向上に必要なもの)<br>Q: Skills for success READING AND WRITING、英和和英辞典、英字新聞等 |     |   |      |    |

#### 教科・科目の内容

[国語] 年間を通して、人文探究αや国語科の各科目で身に付けた国語の知識と技能を高める学習を行う。また、現代社会で問題とされるテーマに関する意見文を作成する。一つのテーマを取り上げ、パワーポイントを作成し発表し、グループごとに相互評価する。さらに、クラス全体で発表をし、評価し合う。興味のある分野の評論文を読み、要約し、併せて自分の意見を論述する。

[英語] 既習事項の徹底した修得や更なる深化を図るだけでなく、人文科学・社会科学分野のテーマについての学習を通して、物事に対する多様な思考方法を習得し、実社会における課題解決能力を身に付けることを目的にしています。1年次の「総合英語」、2年次の「英語理解」「英語表現」の既習範囲の中から、徹底して修得すべき基礎的な事項から、深い考察が可能で課題解決的な学習に適切な事項までを扱います。

#### 日常生活や将来とのつながり

[国語] 文学の歴史的な流れを学ぶことは、日本文化の特質や日本人が持つ伝統的な感性を知ることである。現代的なテーマを学ぶことは、今をよりよく生きるための知識を身に付けることである。故きを温ねて新しきを知ることで、知識人としての基礎力を身に付けたい。なお、国語の基礎知識、技能の習得並びに向上が、探究学習を進める上で大変重要であるのは言うまでもないことである。

[英語] 大きな社会環境の変化により、職業生活を送るうえでは「基礎学力」、「専門知識」に加えて、それらを活用するための「社会人基礎力」(「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」)が求められています。これらの力を、共通言語の一つである英語を通して高めることで、変化の激しいこれからの社会で求められる力が身につく、自分自身の可能性が広がります。

#### この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

[国語]

- ・授業で学んだことから関心を深め、書籍に幅広く当たり、情報や考え方の収集に自ら取り組む。
- ・レポートや発表の準備を計画的に行う。

[英語]

- ・授業を通して、テーマに沿って自分の身の回りにある課題を解決する能力を身につけていきます。
- ・英語という手段を通して、様々な知識、発想力、運用力、コミュニケーション力をつけます。

#### 到達目標

[国語] 様々な文章や現代的課題に触れることによって、言語文化や社会状況に対する理解を深め、生涯にわたって国語力の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

[英語] 「国語総合」、「現代文」、「古典」、「総合英語」、「英語理解」、「英語表現」の学習で習得した知識と「人文・社会探究α」の学習を基礎として、人文科学分野に関する探究的な取り組みを行い、創造的な学習態度を育てる。

#### 評価の観点(評価方法)

[国語]

##### ① 関心・意欲・態度(行動観察・課題提出)

文章や社会課題に対する情報の収集と分析を行い、自らの視野を広げ、ものの見方や感じ方、考え方を豊かにしようとしている。

##### ② 話す・聞く能力(行動観察・グループ討議・発表)

相手の立場や異なる考えを尊重し、論拠の妥当性を判断しながら話し合い、自分の考えを深める。

##### ③ 書く能力(レポート課題・定期試験)

自分の主張が効果的に伝わるように論理の構成や描写の仕方などを工夫して書き、自分の考えをまとめたり深めたりする。

##### ④ 読む能力(レポート課題・定期試験)

文章や社会課題からものの見方や感じ方、考え方を読み取り、人間や社会について考察するとともに、書いた文章を互いに読み合って批評したりして、自分の表現力や思考力を深める。

##### ⑤ 知識・理解(定期試験)

日本文学の流れと全体を捉え、我が国の言語文化の特質や各時代における文学の思潮を理解する。

[英語]

##### ① 関心・意欲・態度(成果物・プレゼンテーション・外部インタビュー)

- ・世界の事象に興味関心を持ち、その内容に関する自分自身の意見を構築し積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする。

##### ② 表現の能力(成果物・プレゼンテーション)

- ・身近な話題について、簡単な語句や表現を用いて、短い説明文を書いたり、意見交換をすることができる。
- ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて自分の意見や感想を書くことができる。
- ・アイコンタクト、ジェスチャー、表情など、相手に伝えるためのプレゼンテーション技術を身につける。

##### ③ 資料活用能力(成果物・プレゼンテーション)

- ・自己課題に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。

##### ④ 知識・理解(成果物・プレゼンテーション・インタビュー)

- ・身近な話題や世界の事象についての英語の文章を読んだり英語で表現したりするために必要な語彙、文法、構文の力を身に付けている。

| 指導学年 | 科目名   | 単位数 | 教科書名(出版社) | 副教材名                                                                                                                         |
|------|-------|-----|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3年   | 人文探究β | 2   |           | 現代文B(第一学習者)、精選古典B(大修館書店)、カラー版 新国語便覧(第一学習社)、国語テキスト<br>(国語知識、技能の向上に必要なもの)<br>Q: Skills for success READING AND WRITING、辞書、英字新聞 |

| 学期          | 【国語】学習内容                                                                               | 主な学習活動(指導内容)と評価のポイント                                                                                         | 評価の観点       |   |        |             |   |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---|--------|-------------|---|
|             |                                                                                        |                                                                                                              | 関           | 話 | 書      | 読           | 知 |
| 一<br>学<br>期 | ・国語の知識や技能を定着、向上させる課題に取り組む。                                                             | ・人文探究αや国語の各科目で身に付けた国語の力(知識、技能)を高め、深める。                                                                       | ○           |   |        |             | ○ |
|             | ・現代社会で問題とされるテーマに対する意見文を作成する。                                                           | ・意見文は、該当テーマの当事者に当たる人物の心情を深く見つめた上で、それに対する自分の考えを文章にする。                                                         | ○           | ○ | ○      |             | ○ |
|             | ※ 期末試験                                                                                 |                                                                                                              |             |   |        |             |   |
| 二<br>学<br>期 | ・現代社会で問題とされるテーマに対する意見文を作成する。                                                           | ・意見文は、1学期の学習で身に付けた力を発展させる。                                                                                   | ○           | ○ | ○      |             | ○ |
|             | ※ 期末試験                                                                                 |                                                                                                              |             |   |        |             |   |
|             | ・評論文を読み、要約し、併せて自分の意見を論述する。                                                             | ・これまでに習得した国語の知識や技能を生かし、深めた思考や感性を上手く表現する。                                                                     | ○           |   | ○      |             | ○ |
| 学期          | 【英語】学習内容                                                                               | 主な学習活動(指導内容)と評価のポイント                                                                                         | 評価の観点       |   |        |             |   |
|             |                                                                                        |                                                                                                              | 関           | 表 | 資      | 知           |   |
| 一<br>学<br>期 | ・Unit 3 Cultural Studies<br>・Unit 5 Architecture<br>(使用教材を参考に研究テーマを設定し、関連情報の収集と分析を行う)  | ・それぞれのテーマに沿って、自分の考えをまとめ発表する。<br>・英文を聞くことに慣れ、様々な英文の形式に慣れ、語彙や基本的な知識を身につける。<br>・英語でのプレゼンを行うことにより、プレゼンの基礎、基本を学ぶ。 | ○<br>○<br>○ | ○ | ○<br>○ | ○<br>○<br>○ |   |
|             | ・Unit 6 Health Sciences<br>・Unit 7 Urban Planning<br>(使用教材を参考に研究テーマを設定し、関連情報の収集と分析を行う) | ・それぞれのテーマに沿って、自分の考えをまとめ発表する。<br>・英文を聞き、様々な英文の形式に慣れ、語彙や基本的な知識を身につける。<br>・英語でのプレゼンを行うことにより、プレゼンの基礎、基本を学ぶ。      | ○<br>○<br>○ | ○ | ○<br>○ | ○<br>○<br>○ |   |
|             | ・Unit 8 Development Psychology<br>(使用教材を参考に研究テーマを設定し、関連情報の収集と分析を行う)                    | ・それぞれのテーマに沿って、自分の考えをまとめ発表する。<br>・英文を聞き、様々な英文の形式に慣れ、語彙や基本的な知識を身につける。<br>・英語でのプレゼンを行うことにより、プレゼンの基礎、基本を学ぶ。      | ○<br>○<br>○ | ○ | ○<br>○ | ○<br>○<br>○ |   |

|    |                                                                              |
|----|------------------------------------------------------------------------------|
| 備考 | 原則として、1クラスを2集団(国語、英語)に分けて実施する。<br>(隔週で国語、英語を交替で行う。)<br>英語は進度により扱う内容に変更があります。 |
|----|------------------------------------------------------------------------------|